

新城市第2次環境基本計画（案）パブリックコメント実施結果

No.	ページ	提出された意見	市の考え方
1	p 2	タイプミス。下から2行目「新城市環境行動計画しんしるジェンダ21」→「ア」ジェンダ	ご指摘のとおり修正いたします。
2	p 1 1	「荒廃しつつある森林や耕作放棄地等の再生を図り」 具体策が見えてこない。	限られた資源や人材の中で対応するため、引き続き事業成果の適切な評価に努め、施策等の改善・見直しに反映させます。
3	p 1 3	「省エネルギー行動を推進していきます。」 省エネは、行動で示さなければ説得力がない。	具体的な取組みや施策は、「新城市地球温暖化防止実行計画（事務事業編）」で定め、使用エネルギーなどを勘案しながら目標に向け実施していくこととなります。
4	p 1 3	「マイカー依存の意識の見直しや、マイカー利用の最小限化に取り組みます。」 オンデマンドのドアツードア交通サービスを拡充するなど、問題解決につながる政策を実現してもらいたい。	今後施策に取り組む上での参考とさせていただきます。
5	p 1 4	「地域の三河材の利用を促進していきます」 むやみな利用促進でなく、将来のメンテナンスを考えて使うべきではないか。	地域の三河材をはじめとした地域産の木材を利用することは、地域の産業振興、森林資源の活用の観点から用途に合わせた適切な場所に利用していくことが大切です。
6	p 2 8	「新城設楽生態系ネットワーク」 何のことかわからなかったので検索した。簡単な説明をつけるか、ウェブサイトへのリンクを張ったほうがよい。 https://shinshiroshitara-seitaikei.jimdofree.com/	ご意見の通りURLへのリンクを掲載いたします。
7	p 3 9	「新城市環境行動計画会議（仮称）」 これ以上会議を増やすべきではない。計画案の「はじめに」に「この計画策定にあたり、約2年にわたりご尽力いただいた「環境基本計画策定委員会委員」の皆様をはじめ」とあるが、HPで検索しても委員名簿はおろか、議事録や答申も見当たらない。匿名委員が非公開で税金の使い道に関わる計画を決めているのか。	新城市環境行動計画会議（仮称）は、環境教育講座、啓発イベント、市民、事業者の活動参加の機会を一つの名称としてまとめたものです。 環境基本計画策定委員会委員については、公募により募集を行いました。名簿、議事録については公表しておりません。
8	全体	荒廃した森林（p 2 4）野生動物による農林業被害（p 2 5）など、具体的にどう取り組むのか、予算と人員はどこから持ってくるのか。	限られた資源や人材の中で対応するため、引き続き事業成果の適切な評価に努め、施策等の改善・見直しに反映させます。
9	全体	40ページもの文書を作る必要があるのか。これを少なくとも3部（閲覧場所3カ所）も印刷するのが環境にやさしいのか。内容は一般論に終始しており、重複している部分も多く、あまり意味をなさない記述も目につく。文書を作るのが目的なのか、市民に意見を出してもらうのが目的なのか。この計画案を読み、かつパブリックコメントを出す市民がいったい何人いると思うのか。読み手である市民のことを考えて、もっと簡潔にまとめてもらいたい。	ご意見として承ります。